

201412043A

厚生労働科学研究費補助金

循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業

(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策政策研究事業)

健診・医療・介護等データベースの活用による地区診断と

保健事業の立案を含む生活習慣病対策事業を担う

地域保健人材の育成に関する研究

(H25-循環器等(生習)-一般-014)

平成26年度総括・分担研究報告書

研究代表者 横山徹爾

(国立保健医療科学院生涯健康研究部)

平成27(2015)年3月

厚生労働科学研究費補助金

循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業

(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策政策研究事業)

健診・医療・介護等データベースの活用による地区診断と

保健事業の立案を含む生活習慣病対策事業を担う

地域保健人材の育成に関する研究

(H25－循環器等(生習)－一般－014)

平成26年度総括・分担研究報告書

研究代表者 横山徹爾

(国立保健医療科学院生涯健康研究部)

平成27(2015)年3月

目 次

I. 総括研究報告書	……p. 3
II. 分担研究報告書	
1. 健診・医療・介護等データベースの活用による 地域の健康課題を明らかにする手法の検討 水嶋春朔、横山徹爾	……p. 11
2. 保健活動においてデータを活用する目的と用途に関する調査 川崎千恵、横山徹爾	……p. 25
3. 自治体における生活習慣病対策の保健事業における データ分析・活用の体制づくりに関する事例調査 杉田由加里、水野智子	……p. 44
4. 医療費データに基づく地域診断のあり方 福田 敬	……p. 57
5. データ活用のための教材作成 横山徹爾、六路恵子、山崎衣津子、鎌形喜代実、菅原久美	……p. 62
III. 研究成果の刊行に関する一覧表	……p. 73

I . 総括研究報告書

健診・医療・介護等データベースの活用による地区診断と保健事業の立案を含む生活習慣病対策事業を担う地域保健人材の育成に関する研究

研究代表者 横山徹爾 国立保健医療科学院生涯健康研究部

研究要旨

自治体において、健診・医療・介護等の集計データを活用して地域の健康課題を明らかにしたうえで保健事業の立案と展開を行い、生活習慣病対策を効果的に実施して行くことができるように、効果的な事業展開の方法論の提案とそれを応用する人材の育成プログラムの開発を行うことを本研究の目的とする。研究テーマは大きく2つに分かれ、【1】「健診・医療・介護等データに基づく事業展開の方法論の提案」、およびその方法論を普及させるための【2】「人材育成プログラムの開発」である。初年度（昨年度）は、データ分析のための既存のツールを改良し、国保データベース(KDB)の出力帳票の活用方法を、いくつかの活用場面別等に例示し、また、人材育成プログラムの骨子を作成した。2年度目（本年度）は、自治体において、データを活用したい保健活動の場면을収集・整理し、またデータを活用してPDCAサイクルと展開するために必要な体制を明らかにした。また、地域診断に有用な教材とデータ分析ツールを開発・公開し、モデル自治体において具体的な活用方法の検討を進めた。次年度は、データ活用方法および人材育成プログラムを具体的にまとめる予定である。

研究分担者

川崎千恵 国立保健医療科学院
生涯健康研究部
杉田由加里 千葉大学大学院看護学研究科
福田 敬 国立保健医療科学院
水嶋春朔 横浜市立大学大学院
医学研究科疫学・公衆衛生学

研究協力者

水野智子 元埼玉県立大学
保健医療福祉学部
六路恵子 全国健康保険協会
山崎衣津子 〃
鎌形喜代実 国民健康保険中央会
菅原久美 〃
齋藤京子 横浜市立大学大学院
医学研究科疫学・公衆衛生学

A. 研究目的

特定健診・特定保健指導の制度のもとでは、健診・保健指導データとレセプトデータが実施主体である医療保険者に集まるため、これらのデータを突合したデータ分析によって優先すべき対象の選択や事業の評価・見直しを行い、PDCAサイクルを展開して健診・保健指導事業を改善し効果的に実施して行くことが可能である。しかし、同制度が開始されて7年が経過するが、十分にデータを活用している保険者はまだ少ない。本研究では、平成25年度からの制度の改正と国保データベース(KDB)の導入を踏まえて、どの自治体においても健診・医

療・介護等の集計データを活用して地域の健康課題を明らかにしたうえで保健事業の立案と展開を行い、生活習慣病対策を効果的に実施して行くことができるように、効果的な事業展開の方法論の提案とそれを応用する人材の育成プログラムの開発を行うことを目的とする。

B. 方法

平成 26 年度の本研究班は、研究代表者と 4 名の研究分担者から構成される。

研究テーマは大きく 2 つに分かれ、【1】「健診・医療・介護等データに基づく事業展開の方法論の提案」、およびその方法論を普及させるための【2】「人材育成プログラムの開発」である。

【1】は、データ処理技術的な側面からの (1)「健診・医療・介護等の突合・作表方法マニュアル作成」と、処理したデータを保健活動の展開に活用する観点からの (2)「データの分析・活用マニュアル作成」に分かれる。(1)は、データ処理に詳しい水嶋、横山が主に担当する。初年度は、既存のツール等および KDB に関する情報(出力帳票とマニュアル等)を国保中央会の協力を得て収集した。また、健診・保健指導データを突合する既存の手法の整理と改良を行った。2 年度目(本年度)は小地区別等のセグメント分析に活用可能な既存行政資料について整理した。(2)は全員で分担する。初年度は、まず自治体でのデータ活用の既存の取り組みについて杉田が好事例調査を行った。それを参考にいくつかの活用場面を想定し、KDB の出力帳票をどのように読み取っていけばよいのかを、米澤、川崎が検討した。また、経済的視点からの出力帳票の活用は医療経済が専門の福田が検討した。2 年度目は、KDB の普及が高ま

ってきた年度終盤に、保健活動においてデータを活用する目的と用途に関する調査を全国から都道府県・人口規模別に層化無作為抽出した 400 市区町村に対して実施し、データ活用の現状と、どのような保健活動の場面でデータを活用したいかについての調査を行った(川崎、横山)。特にこれらの場面についてはデータ活用の手順を今後整理してマニュアル化する予定である。また、データを活用して保健事業を PDCA サイクルに沿って進めるための体制づくりに関する条件を、自治体職員に対する半構成的インタビューによって明らかにした(杉田)。経済的視点からの出力帳票の活用についてさらに整理した(福田)。

【2】は、【1】で整理したデータ活用法を普及させるための人材育成プログラムの開発であるから、3 年計画の主に後半での取り組みとなる。初年度は研修プログラムの骨子を川崎が作成した。2 年度目は、【1】で収集した情報を踏まえて、研修会等で活用しやすいような地区診断に有用な教材とツールをいくつか開発して公開した(横山)。また、実際に様々な場面でこれら教材等を活用してデータ分析を行いながら活用マニュアルを作成していくために、5 つのモデル自治体でデータ分析に関する検討を進めている(横山、水嶋、杉田、川崎)。

なお、それぞれの研究方法の詳細は、分担研究報告書を参照していただきたい。

C. 結果

【1】健診・医療・介護等データに基づく事業展開の方法論の提案

(1-1) 健診・医療・介護等データベースの活用による地域の健康課題を明らかにする手法の検討(水嶋、横山)

既存の健診・医療・介護等の集計データを活用して地域の健康課題を明らかにする手法について検討した。性別、年齢階級別、地区別、社会経済的階層別に現状を断面的な把握のみならず、経年的な傾向を把握することはとても重要である。現状把握するために資する既存行政資料を活用する上で、性別、年齢階級別、地区（中学校区などの小区域）別にセグメント分析をすることが可能なデータは少ないことが明らかとなった。地域の健康課題を明らかにし、効果的な対策を検討するには、自治体全体の全数データのみならず、各セグメントごとのデータ集計を活用できるようにすることが重要である。

（1-2）保健活動においてデータを活用する目的と用途に関する調査（川崎、横山）

市区町村におけるデータ活用による特定健診・特定保健指導事業を推進するための、国や都道府県による研修等の支援のありかたを検討するうえで、データ活用に関する現状およびニーズを把握する必要があると考える。従って、本研究では次年度、国や都道府県による研修等の支援で活用し得る、データの利活用のためのデータ活用手順の検討及び手順書の作成を行うための基礎資料を得ることを目的に、今年度全国市区町村の健診・医療・介護等保健活動においてどのような主要統計データ及び各種データシステムがどの程度活用されているか、データを保健活動でどのように利活用していきたいと考えているか、市区町村に調査をおこなった。そのうち、調査項目「各種データベースシステムを保健活動のどのような場面で活用できると便利であるか」として調査結果をまとめ、3つの利活用場面「Ⅰ．地域全体の状況把握」「Ⅱ．特定地域・特定集団の状況把握と、特徴・

課題の分析」「Ⅲ．特定健診・特定保健指導事業の実施評価・結果評価」ごとに、具体的な活用目的と用途（データを用いて行いたいこと）を整理した。

（1-3）自治体における生活習慣病対策の保健事業におけるデータ分析・活用の体制づくりに関する事例調査（杉田、水野）

自治体において、特定健診・特定保健指導に関するデータ及びレセプトなどを活用し、保健事業を立案、実施、評価し改善点を見出すといった取り組みの中で、特に体制づくりに関する条件を明らかにした。

研究参加者は、特定健診・特定保健指導に関するデータ及びレセプトなどを活用し、保健事業を立案、実施、評価し、事業の成果を捉えるとともに改善点を見出し、次年度の事業計画に役立てるといった取り組みを実施している7自治体にて、保健事業の実施に直接関わり、保健事業を熟知している職員（保健師や管理栄養士）1～数名である。

調査は、自治体ごとの半構成的インタビューとした（平成26年12月～27年2月）。

体制づくりにおいて、以下の点が重要と考えられた。

- ① 予算の獲得において分析したデータを説明用の資料に活用し、合意を得やすくする。
- ② データを分析することとそれを事業へ活用できる体制となっているか、必ず、担当部署の連携を意識して体制を構築していく。
- ③ 継続的に体制を維持していくには、医療機関との合意形成を図ることが重要であり、制度開始時だけでなく毎年、医療機関を訪問し、医師とともに事務職にも説明し合意形成を図っていく。

- ④ 業務を委託している場合、分析したデータの提示にもとづく情報の共有により、その委託機関の従事者にも一翼を担っているという、オーナーシップを引き出す。

積極的に保健事業の展開過程においてデータを活用している自治体ではあったが、さらに事業を充実させていくには、データの分析から課題の明確化までの直接的なアドバイス、保健指導の効果の評価方法に関するアドバイスが欲しいと考えており、自治体を支援する役割を担っている機関への示唆が得られたと考える。

(1-4) 医療費データに基づく地域診断のあり方(福田)

国保データベース(KDB)から出力される集計表のうち医療費に関連するものについて、それぞれの意義や見方等について整理し、想定される分析の流れを検討した。これらの出力帳票は当該国保の集計値だけでなく、都道府県の平均や同規模の国保との比較が可能な点が特徴的である。これらの帳票を用いた分析の流れを考えることにより、当該国保の加入者の課題を把握し、対策を検討する際の基礎資料とすることができると考えられる。

【2】人材育成プログラムの開発

(2-1) データ活用のための教材作成 (横山、六路、山崎、鎌形、菅原)

自治体において地区診断のためのデータ処理を容易にするための教材およびツールをいくつか作成した。市区町村別の健康課題を明確化するための基本的な情報である人口動態統計の死因別死亡(標準化死亡比)の状況を、全市区町村の総死亡および8死因(男女別)について地図上に示し、研修会等で使用しやすいように全国地域プロッ

ク別の冊子体を作成した。特定健診データにより市区町村間でリスク因子や生活習慣の特徴を把握しやすいように、協会けんぽと国保のデータを合わせて年齢調整した値(標準化該当比)を計算し市区町村地図として示すツールを開発・提供した。国保データベース(KDB)システムの出力帳票のうち、「厚生労働省様式(様式6-2~7)」と「質問票調査の状況」を年齢調整して県や国と比較できるツールを開発した。これらの教材・ツールは全てインターネット上に公開した。

(<http://www.niph.go.jp/soshiki/07shougai/datakatsuyou/>)

(2-2) モデル自治体での試行(横山、水嶋、杉田、川崎)

活用マニュアルを作成していくにあたって、いくつかのモデル自治体で実際に様々な場面でデータ分析を実施・活用しながらより具体的な内容としていく予定である。モデル自治体としては、高知県1市(および国保連合会)、埼玉県2市、千葉県1市、山梨県1市において、開発した教材等を活用しながらデータ分析に関する検討を進めている。(まだ十分に結果がまとまっていないため、本事項「モデル自治体での試行」に関する分担研究報告書はない)

D. 考察

本研究事業では、【1】「健診・医療・介護等データに基づく事業展開の方法論の提案」、およびその方法論を普及させるための【2】「人材育成プログラムの開発」について研究を進めた。得られた結果の特徴や進捗状況について考察を加える。

【1】健診・医療・介護等データに基づく事業展開の方法論の提案

初年度の検討から、KDBをはじめとする健診・医療・介護等のデータ活用のための

マニュアルを作成するためには、①想定される様々な活用場面別に、どのデータや帳票をどのように読み取ればよいかを整理する、②それぞれのデータや帳票から、何が読み取れるかを整理する、の2種類の視点が考えられた。自治体において活用していくためには①の方が特に扱いやすいと考え、2年度目には、①の活用場面に関する情報を数多く集めるために、自治体に対するアンケート調査を実施して、「想定される様々な保健活動の活用場面」を収集・整理した。今後、これらの保健活動の場面において、データをどのように活用していけばよいか、モデル自治体の協力も得ながら具体的な手順として整理してマニュアル化する予定である。また、単にマニュアルを提供するだけでは必ずしもデータ活用は進まないことが想定されるので、データを活用して保健事業をPDCAサイクルに沿って進めるための体制づくりに関する条件についても調査した。その結果もデータ活用のための人材育成プログラムの骨子の一部として重要であると考えた。

【2】人材育成プログラムの開発

KDBの稼働によってデータ集計が容易になり、多くの帳票類が利用可能になっても、それを読み取って活用する能力がなければPDCAサイクルによる保健活動の改善には結びつかない。従って、【1】方法論の開発と活用マニュアルの作成とともに、それを自治体に普及させる人材育成プログラムの開発が、本研究事業の2本柱として重要である。初年度には人材育成プログラムの骨子として、①KDBを活用した地域診断—地域の状況把握と課題の分析、②地域診断の結果に基づく生活習慣病対策における事業の評価と優先課題の明確化、③地域診断の結果に基づく総合的な生活習慣病対策

の立案、を挙げた。2年度目は特に①②を支援するためのいくつかの教材とツールを開発した。教材やツールを作成しても、その活用方法は、実際に自治体で使用しながら具体化していく必要があるため、いくつかの自治体および国保連合会の協力を得て検討しており、最終年度には教材・ツールとともに活用マニュアルと人材育成プログラムとして完成させる予定である。

E. 結論

自治体において健診・医療・介護等の集計データを活用して地域の健康課題を明らかにしたうえで保健事業の立案と展開を行い、生活習慣病対策を効果的に実施して行くことができるように、【1】「健診・医療・介護等データに基づく事業展開の方法論の提案」、およびその方法論を普及させるための【2】「人材育成プログラムの開発」について研究を進めた。本年度は、自治体において、データを活用したい保健活動の場面を収集・整理し、またデータを活用してPDCAサイクルと展開するために必要な体制を明らかにした。地域診断に有用な教材とデータ分析ツールを開発・公開し、モデル自治体において具体的な活用方法の検討を進めている。次年度は、データ活用方法および人材育成プログラムを具体的にまとめる予定である。

F. 健康危機情報

なし。

G. 研究発表

1. 論文発表

- 1) 横山徹爾、藤井仁. 特定健診・特定保健指導の評価とPDCA. 保健医療科学. 2014;63(5):432-437.

- 2) 杉田由加里, 山下留理子: 特定保健指導の展開過程における課題と対応方法, 千葉大学大学院看護学研究科紀要 37, 45-54, 2015.

2. 学会発表

- 1) Yokoyama T, Rokuro K, Yamazaki I. Regional disparities in metabolic risk factors in Japan - health examination data of 5.2 million SME workers. 第25回日本疫学会学術総会抄録集. 2015.
- 2) Rokuro K, Yamazaki I, Yokoyama T. Comparison of metabolic risk factors between business categories - health examination data of 5.2 million SME workers. 第25回日本疫学会学術総会抄録集. 2015.
- 3) 飯島崇善、菅谷 渚、神田秀幸、高橋謙造、水嶋春朔. 地理情報システムを用いた首都圏某市における社会健康格差の検討、第73回日本公衆衛生学会、栃木、平成26年11月.
- 4) 杉田由加里: 都道府県及び都道府県国保連合会による市町村の“保健指導力”向上に向けた研修の実態, 日公衛生抄録集, 61(10), 133, 2014.
- 5) 杉田由加里, 横山徹爾, 津下一代: 市町村における生活習慣病対策の保健事業の評価に関する支援の実態, 日公衛生抄録集, 61(10), 361, 2014.
- 6) 水野智子, 杉田由加里, 横山徹爾: 市町村の生活習慣病対策に関する保健事業におけるデータ分析・活用の事例調査. 日公衛生抄録集, 61(10), 376, 2014.

H. 知的財産権の出願・登録状況

なし。

II. 分担研究報告書

健診・医療・介護等データベースの活用による 地域の健康課題を明らかにする手法の検討

研究分担者 水嶋春朔 (横浜市立大学大学院医学研究科疫学・公衆衛生学)
横山徹爾 (国立保健医療科学院生涯健康研究部)

研究要旨

既存の健診・医療・介護等の集計データを活用して地域の健康課題を明らかにする手法について検討した。性別、年齢階級別、地区別、社会経済的階層別に現状を断面的な把握のみならず、経年的な傾向を把握することはとても重要である。現状把握をするために資する既存行政資料を活用する上で、性別、年齢階級別、地区(中学校区などの小区域)別にセグメント分析をすることが可能なデータは少ないことが明らかとなった。地域の健康課題を明らかにし、効果的な対策を検討するには、自治体全体の全数データのみならず、各セグメントごとのデータ集計を活用できるようにすることが重要である。

A. 研究目的

既存の健診・医療・介護等の集計データを活用して地域の健康課題を明らかにする手法について検討し、国保データベース(KDB)も含めたモデル自治体でのデータ分析と活用を試行する上での考え方を整理する。

B. 方法

「標準的な健診・保健指導プログラム(確定版)」の評価様式等を踏まえて、既存の健診・医療・介護等の集計データについて、活用方法の視点を整理し、集団の規模(市町村単位、学校区単位)ごとの利用可能性を検討した。

C. 結果

健診・医療・介護等の集計データを活用

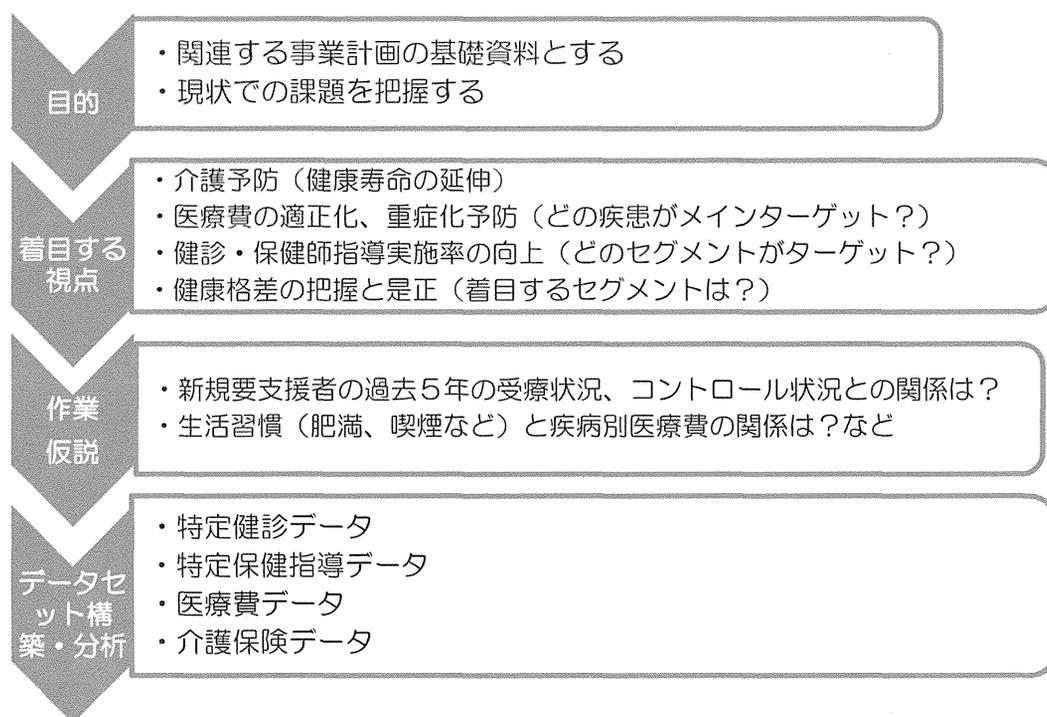
した地域の健康課題の整理は、健康増進計画(健康日本21(第2次)地方計画)、高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画、特定健康診査等実施計画、データヘルス計画、地域福祉計画などの諸計画を根拠に基づいて策定する際に有益な基本資料となると同時に、各計画の評価にも重要な資料となる。

健康増進計画(健康日本21(第2次)地方計画)では下記のような目標を掲げることが多くみられ、①、②、⑥の実態を性・年齢階級、地区別、社会経済的階層別に現状を断片的な把握のみならず、経年的な傾向を把握することはとても重要である。

- ① 健康寿命の延伸と健康格差の縮小
- ② 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底
- ③ 社会生活を営むための必要な機能の維持及び向上

- ④ 健康を支え、守るための社会環境の整備
- ⑤ 食生活、運動、休養、飲酒、喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣の改善
- ⑥ 社会環境の改善

まずは各自治体におけるデータの活用
の目的を明確にして、着目する観点に基づく
作業仮説をたて、その検討のために必要な



複数のデータを突合したデータセットの構築、分析をする順番で検討することが望ましいと思われる（図）。

1. 現状把握に資するデータ

健診・医療・介護等の集計データを活用した地域の健康課題の整理の視点ごとに活用しうるデータには、次の6カテゴリーがあると考えられる。

- (1) 自治体の人口、年齢別構成比（老年人口割合（高齢化率）、生産年齢人口割合、年少人口割合）の推移と将来推計
- (2) 人口動態統計（出生率、死亡率）に

よる主要死因別死亡割合、主要死因別死亡率（粗、年齢階級別、年齢調整）

(3) 特定健康診査受診状況

市町村が保険者である国民健康保険に加入している住民についての、特定健康診査受診率、特定保健指導受診率、高血圧、糖尿病、脂質

異常症などの生活習慣病の該当率、メタボリックシンドロームの該当率などの性別、年齢階級別の推移は把握可能である。

(4) がん検診受診状況

40歳以上を対象とした肺がん検診、大腸がん検診、胃がん健診、乳がん検診（女性のみ）、20歳以上の女性を対象とした子宮がん検診の性別、年齢階級別受診状況、要精密検査となった対象者の診断結果などについては把握可能である。

(5) 医療費

市町村が保険者である国民健康

保険医療費についての総額、疾病分類別医療費、入院外・入院別、医科・歯科・調剤別の年次推移は把握可能である。

しかし、傷病名別に医科・歯科・調剤別のデータを活用した分析を行っている市町村は稀である。

(6) 介護保険事業

介護保険制度が始まった平成 12 年以後の要支援・要介護認定者数および給付費の推移は把握可能である。しかし、性別、年齢階級別、主傷病名（主治医意見書記載情報）や基礎疾患を集計しているかどうかは、介護保険制度創設時のシステム設計上の制約から、標準的にはできていないのが現状である。

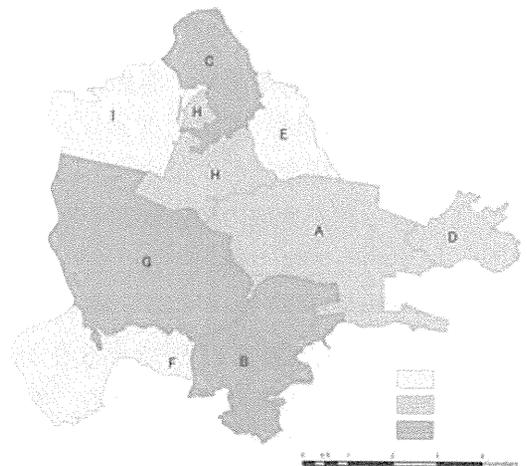
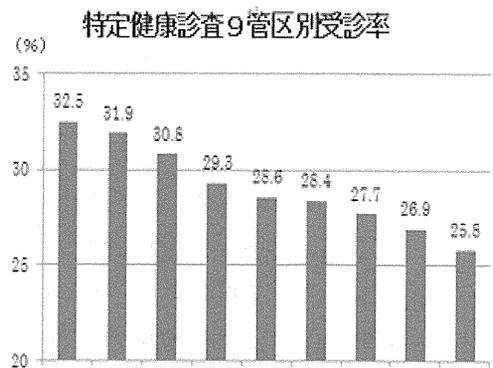
国保データベース(KDB)においても、性別、年齢階級別、主傷病名（主治医意見書記載情報）、基礎疾患のセグメントごとの集計は対応できていないのが現状である。

2. 地区別検討（地区診断）の視点

市町村全体のみならず行政区分に従った地区別の分析はあまりなされていない。

実際に、某市（人口 50 万人弱）を 9 つの行政区分ごとに分けたセグメントで、特定健診受診率を比較すると最低 25.8%から最高 32.5%に分布して地区別に特徴があり、有効な対策が必要であることが示唆された（グラフ）。

さらに地理情報システム（GIS）を活用して地図上に視える化できるように工夫を施すことで、公共交通機関や医療機関、健診機関の所在地との関係などからの多面的な検討が可能となる（地図）。



特に介護保険事業に関して、地域包括支援センターが中学校区ごとに設置されていることが多いことから、中学校区単位に関連情報を把握し、有効な介護予防事業の立案とその評価を進めていくことが重要な視点である。

地域保健医療福祉に関するデータの集計単位について、横浜市を例にして、関連データベース内の集計単位について検討した。

横浜市は約 371 万人（平成 27 年 2 月 1 日現在推計）の人口を有する 18 区からなる政令指定都市である。区ごとの人口は、最も少ない約 97,660 人から最も多い 342,000 人まで約 3.5 倍の開きがある。

行政統計は、市単位、区単位、町丁目単位からなり、学校区単位の集計データはないのが現状である。代表的な統計の集計

単位とデータ形式などを表にまとめて参考資料とした。

D. 考察

既存の健診・医療・介護等の集計データを活用して地域の健康課題を明らかにする手法について検討した。性・年齢階級、地区別、社会経済的階層別に現状を断面的な把握のみならず、経年的な傾向を把握することはとても重要である。現状把握をするために資する既存行政資料を活用する上で、性別、年齢階級別、居住地区（中学校区などの小区域）別にセグメント分析をすることが可能なデータは少ないことが明らかとなった。地域の健康課題を明らかにし、効果的な対策を検討するには、自治体全体の全数データのみならず、各セグメントごとのデータ集計を活用できるようにすることが重要であると考えられる。特に国保データベース(KDB)を活用する場合には、特定健康診査データ、医療費（医科、歯科、調剤）レセプトデータとの突合可能にするようなシステムが重要であり、介護予防の観点からは中学校区単位で可視化できるようにすることが望ましい。

E. 結論

既存の健診・医療・介護等の集計データを活用して地域の健康課題を明らかにする手法について検討した。現状把握をするために資する既存行政資料を活用する上で、性別、年齢階級別、居住地区（中学校区などの小区域）別にセグメント分析をすることが可能なデータは少なく、今後中学校区単位で可視化できるようにすることが望ましい。

F. 健康危機情報

なし

G. 研究発表

1. 飯島崇善、菅谷 渚、神田秀幸、高橋謙造、水嶋春朔. 地理情報システムを用いた首都圏某市における社会健康格差の検討、第 73 回日本公衆衛生学会、栃木、平成 26 年 11 月.

H. 知的財産権の出願・登録状況

なし

●地域保健医療福祉に関するデータの所在等

データ区分	収録名(サイト)	統計・事業名	データ名称	内容等	最新時点	調査時点	集計単位	データの集計単位等				収録・所在等	データ形式	データ・資料等の所在URL
								町丁目等	区	市	備考			
●横浜市保健統計年報														
居住者とその特性	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	人口静態統計	目次	人口静態統計の横浜市に関する統計	平成24年	毎年							◎	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/neoindex.html
居住者とその特性	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	人口静態統計	人口静態統計	行政区、人口、世帯数、面積及び人口密度、横浜市の人口の推移、横浜市の人口ピラミッド等	平成24年	毎年			○	○			●	pdf http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/neoindex.html
居住者とその特性	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	人口動態統計	目次	人口動態統計の横浜市に関する統計									◎	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/neoindex.html
居住者とその特性	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	人口動態統計	人口動態統計の概要	厚生労働省が公表した平成24年人口動態統計調査結果(確定数)の横浜市の概要、解説	平成24年	毎年				○			●	pdf http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/neoindex.html
居住者とその特性	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	人口動態統計	表1 福祉保健センター別人口動態及び人口動態統計指標(平成23年) 表2 人口動態の年次推移(昭和28年～平成23年)、人口動態統計指標の年次推移(昭和28年～平成23年)		平成24年	毎年				○			●	pdf http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/neoindex.html
居住者とその特性	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	人口動態統計	(出生) 表3 福祉保健センター、性及び月別出生児数 表4 福祉保健センター、施設及び立会者別出生児数 表5 福祉保健センター、出生時の体重別出生児数 表6 福祉保健センター、出生時の妊娠期間別出生児数 表7 福祉保健センター、性及び出生順位別出生児数 表8 福祉保健センター、性及び母の年齢階級別出生児数 表9 性、母の年齢階級及び出生順位別出生児数 表10 性、妊娠期間及び出生時の体重別出生児数	出生	平成24年	毎年				○(表9,10以外)			●	xls http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/neoindex.html
居住者とその特性	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	人口動態統計	(死亡) 表12 福祉保健センター、性及び月別死亡数 表13 月及び死因別死亡数 表14 性、年齢階級及び死因別死亡数 表15 福祉保健センター、性及び年齢階級別死亡数 表16 福祉保健センター、死因別死亡数 表17 死亡の場所別死亡数 表18 性・年齢(5歳階級)・死因(選択死因分類)別死亡数 表19 福祉保健センター、部位別悪性新生物死亡数 表20 年齢階級、部位別悪性新生物死亡数 表21 年齢別にみた5大死因順位 表22 5大死因順位の変遷 表23 感染症による死亡数 表24 福祉保健センター、性及び月別出生児死亡数 表25 福祉保健センター、性及び月別乳児死亡数 表26 性、日齢、月齢及び死因別乳児死亡数	死亡	平成24年	毎年				○(表12,15,17,19,24のみ)			●	xls http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/neoindex.html
居住者とその特性	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	人口動態統計	(死産・周産期死亡) 表27 福祉保健センター、自然・人工及び月別死産胎数 表28 福祉保健センター、自然・人工及び妊娠週数別死産胎数 表29 福祉保健センター、周産期死亡数・率 表30 福祉保健センター、母の年齢階級、娩出―非娩出及び自然―人工別死産胎数 表31 死産胎数、妊娠期間、母側病態―児側病態(基本分類別) 表32 周産期死亡数	死産・周産期死亡						○(表31,32以外)			●	xls http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/neoindex.html
居住者とその特性	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	人口動態統計	(婚姻) 表33 福祉保健センター、月別婚姻数 表34 福祉保健センター、別初婚件数及び平均年齢 表35 夫妻の初婚・再婚組合せ婚姻件数 表36 夫婦の年齢階級別組合せ婚姻件数 表37 同居を始める前の夫妻の世帯の主な仕事別組合せ婚姻件数		平成24年	毎年				○(表35,36,37以外)			●	xls http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/neoindex.html
居住者とその特性	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	人口動態統計	(離婚) 表38 福祉保健センター、月別離婚件数 表39 福祉保健センター、同居から離婚までの期間別離婚件数 表40 離婚の種類、同居から離婚までの期間別離婚件数 表41 福祉保健センター、別居から離婚までの期間別離婚件数 表42 夫・妻の年齢階級別組合せ離婚件数		平成24年	毎年				○(表40,42以外)			●	xls http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/neoindex.html
施設数、施設の所在地、定員等	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	医療施設統計	表1 福祉保健センター別医療施設数 表2 福祉保健センター別・病床の種類別の病床数(実数・人口10万対) 表3 20大都市・神奈川県内の施設数、病床数、従事者数(実数・人口10万対) 表4 福祉保健センター別施設数の年次推移 表5 福祉保健センター・診療科目別病院延数 表6 福祉保健センター・診療科目別一般診療所延数 表7 福祉保健センター別病院従事者数		平成24年	毎年				○(表3以外)			●	xls http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/neoindex.html
福祉保健医療活動・費用	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	地域保健事業報告	表1 健康診断 表2 母子保健(健康診査) 表3 母子保健(保健指導) 表4 母子保健(訪問指導) 表5 歯科検診 表6 健康増進(栄養指導) 表7 健康増進(運動指導) 表8 健康増進(休養指導) 表9 健康増進(禁煙指導) 表10 健康増進(給食施設指導) 表11 精神保健福祉相談 表12 精神保健福祉普及啓発 表13 難病相談 表14 結核予防(健康診断及び予防接種の実施状況) 表15 エイズ		平成24年	毎年				○	○		●	xls http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/neoindex.html

●地域保健医療福祉に関するデータの所在等

データ区分	収録名(サビ)	統計・事業名	データ名称	内容等	最新時点	調査時点	集計単位	データの集計単位等				収録・所在等	データ形式	データ・資料等の所在URL	
								町丁目等	区	市	備考				
福祉保健医療活動・費用	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	病院報告	表1 病院総数月別利用状況 表2 一般病床月別利用状況 表3 療養病床月別利用状況 表4 精神病床月別利用状況 表5 結核病床月別利用状況 表6 感染病床月別利用状況		平成24年	毎年						●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/nnpouindex.html	
福祉保健医療活動・費用	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	資料編	目次									◎		http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/nnpouindex.html	
福祉保健医療活動・費用	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	母子保健事業	健康診査・検診 表1 4か月児一般健康診査実施件数 表2 1歳6か月児一般健康診査実施件数 表3 3歳児一般健康診査実施件数 表4 3歳児一般健康診査(尿検査)実施件数 表5 乳幼児一般内科(経過健診)実施件数 表6 心理個別相談実施件数 表7 1歳6か月児歯科健康診査実施状況 表8 3歳児歯科健康診査実施状況 表9 視覚検査取扱状況 表10 聴覚検査取扱状況		平成24年					○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/nnpouindex.html
福祉保健医療活動・費用	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	母子保健事業	訪問指導・教室等 表11 母子健康手帳交付状況 表12 母子相談事業実施状況 表13 母親(両親)教室開催状況 表14 新生児訪問指導件数 表15 妊産婦訪問指導件数 表16 子ども、家庭支援相談事業実績		平成24年					○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/nnpouindex.html
福祉保健医療活動・費用	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	母子保健事業	医療給付受給者数 表17 育成医療給付受給者数 表18 養育医療給付受給者数(区別) 表19 小児慢性特定疾患医療給付受給者数		平成24年					○	(第18表のみ)		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/nnpouindex.html
福祉保健医療活動・費用	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	母子保健事業	不妊手術等 表20 不妊手術件数 表21 人工妊産中絶件数		平成24年					○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/nnpouindex.html
福祉保健医療活動・費用	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	健康増進事業	健康診査 表1 健康診査実施状況(後期高齢者、生活保護受給者等) 表2 健康診査有所見者検査結果内訳(後期高齢者、生活保護受給者等)	受診者数、判定結果等	平成24年					○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/nnpouindex.html
福祉保健医療活動・費用	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	健康増進事業	肝炎ウイルス 表3 緊急肝炎ウイルス検査実施状況 表4 健康増進法に基づく肝炎ウイルス検査実施状況	受診者、要請率等	平成24年					○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/nnpouindex.html
福祉保健医療活動・費用	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	健康増進事業	検診 表5 がん検診個別受診状況(居住区別) 表6 医療機関数・集団検診実施回数(区別) 表7 平成20～22年度の胃がん検診実績(医療機関実施分) 表8 平成20～22年度の胃がん検診実績(集団) 表9 平成20～22年度の大腸がん検診実績 表10 平成20～22年度の肺がん検診実績(医療機関実施分) 表11 平成20～22年度の肺がん検診実績(市民病院実施分) 表12 平成20～22年度の肺がん検診(集団)実績 表13 平成18～22年度の子宮頸がん検診実績 表14 平成18～22年度の乳がん検診実績 表15 歯周疾患検診実施状況(区別)		平成24年					○	(一部)		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/nnpouindex.html
福祉保健医療活動・費用	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	健康増進事業	健康づくり 表16 生活習慣改善指導事業 表17 健康増進事業 表18 食生活等改善推進員関連事業 表19 特定給食施設指導 表20 特別用途食品、保健機能食品、食品の栄養成分表示及び広告等の普及・指導 表21 訪問栄養指導事業		平成24年					○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/nnpouindex.html
福祉保健医療活動・費用	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	健康増進事業	栄養・給食 表22 特定給食施設指導 表23 特別用途食品、保健機能食品、食品の栄養成分表示及び広告等の普及・指導		平成24年					○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/nnpouindex.html
福祉保健医療活動・費用	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	健康増進事業	生活衛生 表13 試験・検査及び調査・研究の内容		平成24年					○	○		●		http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/nnpouindex.html
福祉保健医療活動・費用	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	疾病対策事業	定点あたりの患者数推移 インフルエンザ、小児科等		平成24年					○	○		●		http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/nnpouindex.html
福祉保健医療活動・費用	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	疾病対策事業	定点医療機関検体検査 表1 定点医療機関検体検査 表2 定点医療機関検体検査(小児下痢症)		平成24年					○	○		●		http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/nnpouindex.html
福祉保健医療活動・費用	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	疾病対策事業	エックス線自動車検診実績 2 エックス線自動車検診実績		平成24年					○	○		●		http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/nnpouindex.html
居住者とその特性	横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)	横浜市特殊出生率の推移	横浜市特殊出生率の推移	特殊出生率	平成24年	各年				○	○		●		http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/nnpouindex.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	目次									◎		http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h23.html	
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	人口動態総覧(実数)		平成24年	平成10年以降、毎年		区		○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	福祉保健センター、性及び月別出生児数		平成24年	平成10年以降、毎年	福祉保健センター(区)			○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html

●地域保健医療福祉に関するデータの所在等

データ区分	取録名(サイト)	統計・事業名	データ名称	内容等	最新時点	調査時点	集計単位	データの集計単位等				収録・所在等	データ形式	データ・資料等の所在URL	
								町丁目等	区	市	備考				
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	福祉保健センター、施設及び立会者別出生児数		平成24年	平成10年以降、毎年	福祉保健センター(区)			○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	福祉保健センター、出生時の体重別出生児数		平成24年	平成10年以降、毎年	福祉保健センター(区)			○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	福祉保健センター、出生時の妊娠期間別出生児数		平成24年	平成10年以降、毎年	福祉保健センター(区)			○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	福祉保健センター、性及び出生順位別出生児数		平成24年	平成10年以降、毎年	福祉保健センター(区)			○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	福祉保健センター、性及び母の年齢階級別出生児数		平成24年	平成10年以降、毎年	福祉保健センター(区)			○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	性、母の年齢階級及び出生順位別出生児数		平成24年	平成10年以降、毎年	市				○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	性、妊娠期間及び出生時の体重別出生児数		平成24年	平成10年以降、毎年	市						●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	福祉保健センター、性及び月別死亡数		平成24年	平成10年以降、毎年	区			○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	月及び死因別死亡数(18区別、総数)		平成24年	平成10年以降、毎年	区			○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	性、年齢階級及び死因別死亡数(18区別、総数)		平成24年	平成10年以降、毎年	区			○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	福祉保健センター、性及び年齢階級別死亡数		平成24年	平成10年以降、毎年	福祉保健センター(区)			○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	福祉保健センター、死因別死亡数		平成24年	平成10年以降、毎年	福祉保健センター(区)			○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	福祉保健センター、性及び月別新生児死亡数		平成24年	平成10年以降、毎年	福祉保健センター(区)			○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	福祉保健センター、性及び月別乳児死亡数		平成24年	平成10年以降、毎年	福祉保健センター(区)			○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	性、日齢、月齢及び死因別乳児死亡数		平成24年	平成10年以降、毎年				○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	福祉保健センター、部位別悪性新生物死亡数		平成24年	平成10年以降、毎年	福祉保健センター(区)			○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	年齢階級、部位別悪性新生物死亡数		平成24年	平成10年以降、毎年	市				○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	福祉保健センター、自然・人工及び月別死産胎数		平成24年	平成10年以降、毎年	福祉保健センター(区)			○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	福祉保健センター、自然・人工及び妊娠週数別死産胎数		平成24年	平成10年以降、毎年	福祉保健センター(区)			○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	福祉保健センター、周産期死亡率・率		平成24年	平成10年以降、毎年	福祉保健センター(区)			○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	福祉保健センター、母の年齢階級、娩出—非娩出及び自然—人工別死産胎数		平成24年	平成10年以降、毎年	福祉保健センター(区)			○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	死産胎児数、妊娠期間、母側病態—児側病態(基本分類)		平成24年	平成10年以降、毎年	市				○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	福祉保健センター、月別婚姻数		平成24年	平成10年以降、毎年	福祉保健センター(区)			○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html

●地域保健医療福祉に関するデータの所在等

データ区分	収録名(サイト)	統計・事業名	データ名称	内容等	最新時点	調査時点	集計単位	データの集計単位等			収録・所在等	データ形式	データ・資料等の所在URL	
								町丁目等	区	市				
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	福祉保健センター別初婚件数及び平均年齢		平成24年	平成10年以降、毎年	福祉保健センター(区)		○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	夫妻の初婚・再婚組合せ婚姻件数		平成24年	平成10年以降、毎年	市			○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	夫婦の年齢階級別組合せ婚姻件数		平成24年	平成10年以降、毎年	市		○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	同居を始める前の夫妻の世帯の主な仕事別組合せ婚姻件数		平成24年	平成10年以降、毎年	市		○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	福祉保健センター、月別離婚件数		平成24年	平成10年以降、毎年	福祉保健センター(区)		○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	福祉保健センター、同居から離婚までの期間別離婚件数		平成24年	平成10年以降、毎年	福祉保健センター(区)		○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	離婚の種類、同居から離婚までの期間別離婚件数		平成24年	平成10年以降、毎年	福祉保健センター(区)		○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	福祉保健センター、別居から離婚までの期間別離婚件数		平成24年	平成10年以降、毎年	福祉保健センター(区)		○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	夫婦の年齢階級別組合せ離婚件数		平成24年	平成10年以降、毎年	市			○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	年齢別に見た5大死因順位		平成24年	平成10年以降、毎年	市			○	○	●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	出生時の身長別出生数		平成24年	平成10年以降、毎年	区		○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	感染症による死亡数		平成24年	平成10年以降、毎年	市			○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	死亡の場所別死亡数		平成24年	平成10年以降、毎年	区			○	○	●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	性・年齢(5歳階級)・死因(選択死因分類別(18区別、総数))		平成24年	平成10年以降、毎年	区			○	○	●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	横浜市人口動態統計資料(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	周産期死亡数		平成24年	平成10年以降、毎年	市			○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html
居住者とその特性	保健統計データ集(横浜市衛生研究所)	目次		既存の統計資料から得られる保健指標と、統計資料を加工する際に良く用いられる基礎資料について、主に横浜市のデータ、または、その情報が得られるリンクを提供します。								◎		http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/katsuyo/data.html
居住者とその特性	保健統計データ集(横浜市衛生研究所)	年齢調整死亡率	男女別・年齢調整死亡率の推移(都道府県別・横浜市)	厚生労働省により編集された「平成19年度人口動態統計特殊報告」の都道府県別年齢調整死亡率(横浜市も掲載)を加工したものです。								●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/katsuyo/data.html
居住者とその特性	保健統計データ集(横浜市衛生研究所)	標準化死亡比(SMR)	各年(平成18～22年)男女別・SMR(横浜市・18区別)	平成18年～22年人口動態統計と平成22年国勢調査人口を用い、全国を基準として算出した横浜市全体・18区別の経年別・死因別SMRです。					○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/katsuyo/data.html
居住者とその特性	保健統計データ集(横浜市衛生研究所)	標準化死亡比(SMR)	死因別・男女別・SMR(横浜市・18区別)						○	○		●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/katsuyo/data.html
居住者とその特性	保健統計データ集(横浜市衛生研究所)	平均寿命	男女別平均寿命(横浜市・18区別)	「平均寿命」とは、0歳の平均余命(その年齢の人が平均してあと何年生きるかという期待値をあらわしたもの)の事です。	平成22年				○	○		●	pdf	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/katsuyo/data.html
居住者とその特性	保健統計データ集(横浜市衛生研究所)	健康寿命	2010年(平成22年)健康寿命	「健康寿命」とは、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間と定義され、健康横浜21では、健康寿命の延伸が目的のひとつになっています。 横浜市の健康寿命は、厚生労働省が3年ごとに実施している国民生活基礎調査における横浜市のデータをもとに人口と死亡数から、チャンの生命表法を用いて、「日常生活に制限のない期間の平均」を得ることにより横浜市が独自に算出しています。	平成22年				○	○		●	pdf	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/katsuyo/data.html
居住者とその特性	保健統計データ集(横浜市衛生研究所)	区別の平均自立期間	2011年(平成23年)区別の平均自立期間	「平均自立期間」とは「日常生活に介護を要しない期間の平均」、このあと何年は自立した生活ができるかを示したもので、健康寿命の考え方のひとつです。	平成23年		区			○	○	●	pdf	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/katsuyo/data.html
居住者とその特性	保健統計データ集(横浜市衛生研究所)	がん検診受診率	2012年度(平成24年度)がん検診区別実績	がん検診受診率を、がん種別ごと・区ごとに表しています。						○	○	●	xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/katsuyo/data.html

●地域保健医療福祉に関するデータの所在等

データ区分	収録名(サイト)	統計・事業名	データ名称	内容等	最新時点	調査時点	集計単位	データの集計単位等			収録・所在等	データ形式	データ・資料等の所在URL		
								区	市	備考					
居住者とその特性	保健統計データ集(横浜市衛生研究所)	がん検診受診率	2012年度(平成24年度)がん種別・区別グラフ									pdf	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/katsuyo/data.html		
居住者とその特性	横浜市将来人口推計(横浜市政策局)	将来推計人口	男女別・年齢3区分・年齢5歳階級別人口(18区別・横浜市)	横浜市政策局が、基準時点を2005年(平成17年)とし、2030年(平成42年)まで各年を「コーホート要因法」で推計したものです。横浜市統計ポータルサイトに掲載されています。					○	○			xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/seisaku/seisaku/jinko/suikei/	
居住者とその特性	国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来人口推計(平成25年3月)」	将来人口推計	男女・年齢(5歳階級)別データ『日本の地域別将来推計人口』(平成25年3月推計)市区町村別	国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成25(2013)年3月推計)」をまとめました。この推計は、将来の人口を都道府県別・市区町村別に求めることを目的としたものです。今回の推計では、平成22(2010)年の国勢調査を基に、平成22(2010)年10月1日から平成52(2040)年10月1日までの30年間(5年ごと)について、男女年齢(5歳)階級別の将来人口を推計しました。					○	○			xls	http://www.inss.go.jp/pp-shicvoson/1/shicvoson13/t-page.asp	
居住者とその特性	保健統計データ集(横浜市衛生研究所)	合計特殊出生率	合計特殊出生率の推移(横浜市)	横浜市保健統計年報に掲載されています。									xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokentoukei/npouindex.html	
福祉保健医療活動・費用	国立がん研究センターがん対策情報センター(保健統計データ集)	がんの統計		がん研究振興財団が1974年より2年おきに発行している統計書。2008年からは毎年発行されることになりました。地域がん登録、人口動態統計、国民生活基礎調査、地域保健・老人保健事業報告をもとに、がんの死亡率や推計罹患率、推計受診率等が記載されています。										xls	http://ganjoho.jp/professional/statistics/statistics.html
福祉保健医療活動・費用	国立がん研究センターがん対策情報センター(保健統計データ集)	がんの統計	1. 死亡データ: 人口動態統計によるがん死亡データ(1958年～2012年) 2. 罹患データ(全国推計値): 地域がん登録全国推計によるがん罹患データ(1975年～2010年) 3. 罹患データ(高精度地域の実測値): 1 県地域がん登録のがん罹患データ(1985年～2007年) 4. 生存率データ 地域がん登録によるがん生存率データ(1993年～2005年診断例) 5. 都道府県別死亡データ: 人口動態統計による都道府県別がん死亡データ 6. 都道府県別がん検診受診率データ(国民生活基礎調査データ): 国民生活基礎調査による都道府県別がん検診受診率データ 7. がん検診受診率データ(市区町村による地域保健・健康増進事業報告データ): 市区町村のがん検診受診率を比較・評価するために算出した、平成18年度～平成22年度の全国・都道府県・市区町村の推計対象者数、がん検診受診者数、がん検診受診率 8. 都道府県別喫煙率データ: 国民生活基礎調査による都道府県別喫煙率データ 9. 将来推計データ: 全国がん罹患数・死亡数・有病数将来推計値(2010～2029年)	左の統計データやの他一般向けのデータ等が公開されている	平成18年10月登録、平成26年4月更新					○一部			xls	http://ganjoho.jp/professional/statistics/statistics.html	
居住者とその特性	保健統計データ集(横浜市衛生研究所)	人口動態統計	横浜市人口動態統計資料 横浜市保健統計年報(横浜市健康福祉局)に同じ	横浜市健康福祉局が毎年発行している「横浜市保健統計年報(旧:横浜市衛生年報 統計・資料編)」に掲載されている人口動態統計情報を抜粋したものです。	平成24	平成10年以降毎年							xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/doutai/h24.html	
居住者とその特性	保健統計データ集(横浜市衛生研究所)	国勢調査	国勢調査人口(平成22年) 総務省統計局に同じ	国勢調査は、5年に1度行われる、我が国に住んでいるすべての人と世帯を対象とする国の統計調査です。	平成22年	5年毎									
福祉保健医療活動・費用	患者調査(厚生労働省)	患者調査	患者調査	病院及び診療所(以下「医療施設」という。)を利用する患者について、その傷病の状況等の実態を明らかにし、医療行政の基礎資料を得る。										xls	http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/10-20.html
福祉保健医療活動・費用	患者調査の概要(厚生労働省)	患者調査	患者調査の概要 1 推計患者数[343KB] (1)施設の種別・性・年齢階級別 (2)傷病分類別 ア入院患者 イ外来患者 (3)病床の種別別 (4)在宅医療の状況 (5)来院時の状況 (6)入院(重症度等)の状況 2 受診率[273KB] (1)性・年齢階級別 (2)傷病分類別 (3)都道府県別 3 退院患者の平均在院日数等[373KB] (1)施設の種別・年齢階級別 (2)傷病分類別 (3)都道府県別 (4)病床の種別別 (5)手術前平均在院日数・手術後平均在院日数 4 主な傷病の総患者数[254KB]		平成23年	3年毎							pdf,xls	http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/kania/11/index.html	
福祉保健医療活動・費用	患者調査(e-stat)	患者調査	上巻(全国) 下巻(都道府県・二次医療圏) 閲覧(報告書非掲載表)		平成23年	3年毎							csv,xls	http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/NewList.do?tid=000001031167	
福祉保健医療活動・費用	保健統計データ集(横浜市衛生研究所)	患者調査	総患者数(患者住所在地)、年齢階級・性・傷病中分類・都道府県別(埼玉～長野)神奈川県	平成8年～平成20年(3年毎)の統計表	平成20年	3年毎							xls	http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/health-inf/katsuyo/data.html	
居住者とその特性	保健統計データ集(横浜市衛生研究所)	国民生活基礎調査	傷病の自覚症状(総傷病数(複数回答可) 神奈川県・横浜市(平成10年～)	平成10～平成19(3年毎)の統計表	平成19年	3年毎							xls	http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/20-21.html	
●地域診断(地域看護診断)に関する資料:人口統計学的資料															
居住者とその特性	政府統計の総合窓口(e-Stat)	政府統計の総合窓口	目次	各府省等が登録した統計データ、公表予定、新着情報、調査票項目情報などの各種統計情報を提供するサイト。総務省統計局が整備し、独立行政法人統計センターが運用管理。											https://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do